



「お住まいの塗り替えにお役に立つ情報を毎月発信しています！」

あなたのお住まいがきれいに！丈夫に！なります！

ピカピカ通信

2017. 第 98 号

■2017年スタート！

いつもお読みいただきありがとうございます。

新たな年がスタートしました。今年もスタッフ一同、お客様にご満足頂ける塗装を目指し、努力して参ります。

こちらのニュースレターも、昨年引き続き、お付き合い頂きますよう、どうぞ宜しくお願い致します。

■見栄えを左右する箇所とは!?

街中で、塗装工事直後のお宅を拝見すると、見ているこちらもしっかりとした気分になることが多いですね。

当店も負けてられないなと思うくらい素晴らしい仕上りのお宅もある中、もうちょっと・・・とってしまうお宅があるのも事実な訳で・・・。

見栄えの問題なので、人それぞれの

受け取り方も違ってはくるのですが、“もうちょっと”と感じる例としては、ある箇所の塗装が一つの要因となっている場合があります。

その箇所とは・・・「雨樋」です。

ご存じの通り、雨樋は降ってきた雨を集約し、排水するために、ほぼ全ての家屋に設置されています。

当然ですが、屋根の突端だったり、外壁の隅の方だったりに取り付けられています。家のシルエットを“縁取る”ように存在しているわけです。

ですから、塗装工事はその“縁取り”の仕上がり次第では、家全体の出来栄にも影響してくるのです。

実は、外壁や屋根は塗装したのに、雨樋は塗装していない・・・というお宅を意外と多く見掛けます。

外壁や屋根がきれいになっているの

で、雨樋が色あせたままだと、余計に目立ってしまうんですね・・・。

諸々の事情があって雨樋の塗装はしなかったのだとは思いますが、当店の考えとしては、雨樋の塗装は必須。雨樋の素材自体の劣化を防ぐためにも必ずオススメをしております。

■雨樋塗装の“昔と今”

雨樋塗装の必要性について、一例を挙げさせていただきましたが、ご年配の方の中には「雨樋って塗らない方がいいんじゃないの?」「塗ったらダメって聞いたけど?」等と記憶されている方もいらっしゃるかもしれません。

そうなんです。確かに“昔”は「雨樋は塗るな!」が常識だったんです。

雨樋が“プラスチック製”主流となって長い年月が経っています。しかし、今ほど質の良くない昔の塗料で、この雨樋を塗っても、数年でめくれるように剥がれてしまっていました。

「ダメになったら、また塗り直せば良い」という考えもありますが、実は塗り直すにも一苦労あり・・・。

塗り替えの際には、劣化した塗膜を除去する必要があります。劣化した塗膜が全て、均一に劣化をして、簡単に剥

がれて除去出来るならば良いのですが、大半の場合、そうはいきません。

写真の通り、剥離している箇所、剥離していない箇所、それぞれが生じてしまうのです。



大抵、この場合の剥離していない箇所の塗膜を除去しようとしても、簡単な作業では除去する事が出来ません。

そうすると「剥がれていない箇所はそのままにして塗る」⇒「剥がれている箇所と段差が出来る」⇒「表面に凹凸が付いてしまうので仕上がりが悪い」⇒「ならば最初から塗らない方が良い」となっていたのです。除去しきれなかった塗膜が、後々、新たな剥離を引き起こす原因となるかもしれませんし。

時は進んで“今”のお話。

塗料メーカーは、雨樋を塗っても大丈夫なように塗料を改良しています。

当店で主に使用しているのは、関西ペイント(株)の「ニュー密着バインダー」という塗料ですが、下塗りにこのバインダーを使用すると、数年で塗膜がめ

くれるように剥がれ出してしまうような劣化はしなくなります。

先日、当店のホームページに雨樋の塗装の様子を納めた動画を公開いたしました。その他にも、外壁の下塗りの様子、屋根塗装の様子も公開しております。

なかなか見る機会のない作業風景ではないかと思えます。ぜひ、ご覧くださいませ。(インターネットで、この紙面最後に記載しておりますホームページアドレスを入力いただくか、「三商事塗装」と検索してみてください。)



さて、話は変わりますが、ここからは長坂のプライベートのお話を。

昨年最初のニュースレターでも書きましたが、私現在40歳。今年8月には41歳となります。“厄年”なんですよね・・・。

前厄となった昨年は、いつか厄払いに行こうと思いつつも、結局厄払いせずに一年を過ごしてしまいました。

お陰さまで、大きな事故やケガ、病気は無かったので良かったのですが。

今年は本厄。妻からだけではなく、親からも「必ず厄払いに行くように！」と念を押されております・・・。でも昨年も休日に自分の好き勝手遊び回っていた日は一日もないんですよ。

まあ、今年は家族にも協力してもらい、早めに厄払いへ行ってきました。

■今年はどこに行くのかな・・・

このニュースレターにも度々登場いたしますが、我が家には小学2年生の長女と3歳の次女がおります。

一昨年くらいまでは、家族で遊びに行くとなると、長女が行きたい場所がメインでしたが、昨年からは次女が行きたい場所も増えてきました。

姉妹と言っても、当然のことながら好みの違いは様々あります。そんな中で、長女が全く興味を示すことのなかった「恐竜」に次女は興味を示し・・・。

テレビ等で恐竜の映像や博物館に展示されている化石が映っていると、食い入るように見ております。

そんな訳で、昨年は上野の「国立科学博物館」や小田原の「県立 生命の星・

地球博物館」へ行くなど、我が家にもちょっとした“恐竜ブーム”が。

最初は、実際に展示物を見たら、怖いと言って泣き出すと思っていたのですが、「動かないから大丈夫」だそうで、楽しそうに見学をしていました。

結婚してから、それに長女が生まれてからもそうでしたが、私一人だったら、たぶん行かなかったであろう場所がどんどん増えていきます。

今年もまた、子供達にどんな場所に連れて行かされるのやら・・・いや、もとい！どんな場所に連れて行ってくれるのか楽しみです。



2017年が始まりましたね。今年もどうぞ宜しくお願いします。三商事（さんしょうじ）の上神谷（かみかべや）です。

お正月はゆっくりと過ごせましたでしょうか？ぼくはあまり普段と変わらない生活だったです・・・。

いつもと同じ時間に起きて、いつも

と同じようにご飯を食べて、いつもと同じように寝て・・・。

お酒でも飲めれば、気分違うのかもしれないですけどね・・・でもまだ、飲めないで・・・残念！

あとは・・・そうです、娘たちと映画に行きました。仮面ライダーの映画です。

子供も見たいのですが、何より、ぼくが見たいからです！50歳ですが大好きで・・・仮面ライダーのブログを立ち上げて、テレビ放送のことや、映画のことなんかを書いています。

よかったら、どうぞ！→→→
<http://kamenriderdaisuki.com/>

今年もたくさんの方にどうか会えますように・・・と思いながら頑張っていきたいと思います。今年もどうぞ宜しくお願いします。

~~~~~

発行者 上神谷裕治（かみかべや ゆうじ）

記事 上神谷裕治、長坂利昭

住所 府中市紅葉丘1-1-15

TEL、FAX 042-365-1402

または 090-1504-8833

ホームページ <http://www.sanshouzi.com/>

（塗装作業を動画にて公開中！）

ブログ <http://sansyouzi.blog73.fc2.com/>

